

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年2月17日(2011.2.17)

【公開番号】特開2008-266589(P2008-266589A)

【公開日】平成20年11月6日(2008.11.6)

【年通号数】公開・登録公報2008-044

【出願番号】特願2008-57576(P2008-57576)

【国際特許分類】

C 08 J 9/06 (2006.01)

C 08 L 23/04 (2006.01)

C 08 L 23/10 (2006.01)

C 08 L 21/00 (2006.01)

B 60 R 13/02 (2006.01)

【F I】

C 08 J 9/06 C E S

C 08 L 23/04

C 08 L 23/10

C 08 L 21/00

B 60 R 13/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月28日(2010.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

示差走査熱量計による吸熱ピークの少なくとも1つが160以上であるポリプロピレン系樹脂(A)50~80重量%と、ポリエチレン系樹脂(B)50~20重量%で構成されるポリオレフィン系樹脂組成物((A)+(B))を100重量部としたとき、熱可塑性エラストマー(C)25~50重量部を含有し、見かけ密度範囲が50~100kg/m<sup>3</sup>、ゲル分率が45%以上であることを特徴とする、架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体。

【請求項2】

25%圧縮硬さと見かけ密度の関係が下記式を満たすことを特徴とする、請求項1記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体。

$$25\% \text{ 圧縮硬さ (kPa)} < 3.5 \times \text{見かけ密度 (kg/m}^3) - 90$$

【請求項3】

熱可塑性エラストマー(C)がタイプAのデュロメータを用いてJIS K6235に基づいて測定した硬度が80度以下であることを特徴とする請求項1または2に記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体。

【請求項4】

前記熱可塑性エラストマー(C)が、エチレン-エチレン・ブチレン-エチレンブロック共重合体(CEBC)及び/又はエチレンプロピレンゴム(EPM)であることを特徴とする、請求項1から3いずれかに記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体。

【請求項5】

請求項1から4のいずれかに記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体に、他素材を貼り

合わせてなる積層体。

【請求項 6】

請求項 1 から 4 のいずれかに記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体、もしくは請求項 5 に記載の積層体を成形して得られる成形体。

【請求項 7】

請求項 6 記載の成形体からなる自動車内装材。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、上記の課題を解決するために、次のような手段を採用するものである。すなわち、本発明の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体は以下である。

(1) 示差走査熱量計による吸熱ピークの少なくとも 1 つが 160 以上であるポリプロピレン系樹脂 (A) 50 ~ 80 重量% と、ポリエチレン系樹脂 (B) 50 ~ 20 重量% で構成されるポリオレフィン系樹脂組成物 ((A) + (B)) を 100 重量部としたとき、熱可塑性エラストマー (C) 25 ~ 50 重量部を含有し、見かけ密度範囲が 50 ~ 100 kg / m<sup>3</sup>、ゲル分率が 45 % 以上であることを特徴とする、架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体。

(2) 25 % 圧縮硬さと見かけ密度の関係が下記式を満たすことを特徴とする、前記 (1) の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体。

25 % 圧縮硬さ (kPa) < 3.5 × 見かけ密度 (kg / m<sup>3</sup>) - 90

(3) 熱可塑性エラストマー (C) がタイプ A のデュロメータを用いて JIS K 6235 に基づいて測定した硬度が 80 度以下であることを特徴とする前記 (1) または (2) に記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体。

(4) 前記熱可塑性エラストマー (C) が、エチレン - エチレン・ブチレン - エチレンブロック共重合体 (CEBC) 及び / 又はエチレンプロピレンゴム (EPM) であることを特徴とする、前記 (1) から (3) いずれかに記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体。

(5) 前記 (1) から (4) いずれかに記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体に、他素材を貼り合わせてなる積層体。

(6) 前記 (1) から (4) いずれかに記載の架橋ポリオレフィン系樹脂発泡体、もしくは前記 (5) 記載の積層体を成形して得られる成形体。

(7) 前記 (6) 記載の成形体からなる自動車内装材。